

【実施概要】

会議名	令和３年度三郷市立小・中学校通学区域編成審議会（小規模化対応第６回）
日付	令和３年７月１９日（月）午後１時３０分～午後２時１０分
委員	佐々木六男（会長）、鏡宏美（副会長）、中村和美、大塚正樹、平田富美代、檜垣幸久、中原絵梨子、青木時子、恩田悟、松川文雄、長本博明、黒川怜、牧野正則、豊田幹雄
事務局	魚躬隆夫（学校教育部長）、浮田勝之（学校教育部理事兼副部長）、高橋英樹（学校教育部参事兼学務課長）、木原正裕（教育総務課長）、柳田徹（教育総務課副参事兼教育環境整備室長）、杉山量平（学務課学務係長）、藤田昇平（教育総務課教育環境整備室主任）

【議事内容】

１ 開会

事務局	三郷市立小・中学校通学区域編成審議会を開会します。
-----	---------------------------

２ 会長あいさつ

事務局	会長にごあいさつをお願いします。
会長	（あいさつ）

３ 会議の公開について

会長	会議の公開について審議します。事務局に説明を求めます。
事務局	（会議の公開について説明）
会長	本日の審議会を公開することについて、異議はありませんか。
一同	異議なし。
会長	異議なしと認め、議事を進めます。 傍聴の申し込み状況について、事務局に報告を求めます。
事務局	本日の傍聴の申し込み者数は１名です。
会長	それでは、傍聴者を入室させてください。
傍聴者	（入室）
会長	傍聴の方へ、傍聴上の注意事項を申し上げます。先ほど、受付にてお渡しした「傍聴における注意事項」を遵守のうえ、傍聴をお願いします。

４ 議題

答申（案）について

会長	答申（案）について事務局に説明を求めます。
事務局	答申（案）についてご説明いたします。 今回、事務局では、前回の審議会でご頂いたご意見等に基づいて、答申書の案を修正しました。本日は、この答申書の案に対してご意見を頂いたうえで、答申書を固めたいと思いま

	す。 それでは、事前に送付しました資料「三郷市立小・中学校の通学区域について 答申（案）」をご覧ください。修正した部分についてご説明いたします。前回の答申書の案から修正した部分は、赤字で示しております。 2 ページ目をご覧ください。「1 答申」では「前間小学校及び後谷小学校のある地域」と表現していたものを「前間小学校及び後谷小学校がある地域」に修正しました。こちらは、1 ページ目で示した諮問事項と表現を統一するために修正しました。 3 ページ目をご覧ください。「2 答申理由」の「(4) その他」では「(仮称) 三郷流山橋の開通や三郷料金所スマート I C のフルインター化等に伴う土地利用による人口増加の可能性も考えられます」と表現していたものを「(仮称) 三郷流山橋の開通や三郷料金所スマート I C のフルインター化に伴い利便性が向上することで、三郷駅北側の住宅地に人口が増えていく可能性も考えられます」という表現に修正しました。こちらは、(仮称) 三郷流山橋の開通や三郷料金所スマートインターチェンジのフルインター化によって市街化調整区域の人口が増えるように読み取れましたので、誤解が生じないようにするために修正しました。 4 ページ目をご覧ください。「3 付帯意見」の(1) では「統合前から説明会等を通じて」という表現を追加しました。こちらは、学校統合の必要性の説明について、より具体的に表現するために修正しました。 また「3 付帯意見」の(2) では「通学時の安全については、十分検討し、児童の安全確保に努めてください」と表現していたものを「通学時の児童の安全確保については、特に交通安全の観点から十分検討し、その対策に努めてください」という表現に修正しました。こちらは、通学時の安全について、より具体的に表現するために修正しました。 また「4 審議の経緯」では、第 6 回の部分に本日の日付を追加しました。 5 ページ目をご覧ください。「7 むすびに」では「前間小学校及び後谷小学校のある地域の学校の小規模化への対応について、様々な意見が出されましたが、審議の結果、学校統合を進めていくことが適切であるという結論に至りました」と表現していたものを「前間小学校及び後谷小学校がある地域の学校の小規模化への対応について審議してまいりましたが、その解消にあたっては、学校統合を進めていくことが適切であるという結論に至りました」という表現に修正しました。こちらは、学校統合について賛否両論があったように読み取れましたので、誤解が生じないようにするために修正しました。 以上で説明を終わります。
会長	答申（案）についての説明が終わりました。質問やご意見がありましたらお願いします。
委員	4 ページ目「3 付帯意見」の(1) について意見を述べます。 「統合前から説明会等を通じて」という部分については「説明会」という具体的な例を挙げることで、より分かりやすくなったと思います。しかし、その前の「統合前から」という部分については、誤解を与えかねない表現であると思いました。第 4 回の審議会の資料 3「今後のスケジュール案」では、令和 3 年度に事前説明会の実施、令和 4～5 年度に統合説明会の実施、令和 6 年 4 月に統合ということが示されております。このスケジュール案によると、説明会は統合前に行うものであると思います。このことから「統合前から」

	という言葉は、削除した方が良いと思います。 また、同じ「3 付帯意見」の（１）の中に「学校統合の必要性を十分に説明してください」という表現があります。しかし、説明会等においては、学校統合の必要性だけではなく、学校統合の進め方についても説明することになると思います。このことから「学校統合の必要性」の後に「進め方」という言葉を追加した方が良いと思います。 続いて、「3 付帯意見」の（３）の中に「統合前から事前に交流するなどの取り組みを行ってください」という表現があります。しかし、児童や保護者の交流は、統合前だけではなく、統合後も続いていくものと思います。このことから「事前に」という言葉は、削除した方が良いと思います。
事務局	「3 付帯意見」の（１）の中の「統合前から」という言葉については削除します。説明会では、保護者や地域住民に対して、学校統合の必要性や進め方について、しっかり説明していきたいと考えております。 また「3 付帯意見」の（３）の中の「事前に」についてですが、児童や保護者の交流は統合後も、もちろん続いていくことになります。「事前に」があることによって、誤解を招いてしまうようであれば削除します。
会長	ありがとうございました。私からも１つよろしいでしょうか。 今回の答申内容が、前間小と後谷小の学校統合であることには違いありませんが、学校統合の域を超えて「誇れる学校を作るんだ」という熱い気持ちを持って取り組むことが必要であると思います。新しい学校を作るというのは、教員にも負担が大きいものです。三郷市の教員は、皆、優秀であると思いますが、更に「よし、この学校で一肌脱ごう」という意気込みのある教員を配置していただいて、児童や保護者の期待に応えていけるようにしてほしいです。是非、誇れる学校を作っていただきたいと思います。スケジュール案によれば、統合は、令和６年４月です。この時には、輝かしい学校が出来上がることを願っております。 他に質問やご意見等は、ありますか。
委員	前間小では、児童数だけではなく教員数も少ないことから、やりたいことがあってもできないことがあるなど、他の大規模な学校と比べると差が生じていると思うことがあります。小規模校には、良い面もあれば悪い面もあります。学校統合に伴い人数が増えることで、その悪い面が良くなってほしいと思います。やる気あふれる教員とともに、新しく、そして魅力ある学校にしてほしいです。
会長	ありがとうございました。 質問、ご意見等は、以上でよろしいですか。 答申（案）については、何点か修正を加える必要があるものと考えますが、修正の内容については、本日の審議会で出たご意見等に基づいて行いますので、会長と事務局に一任していただくということでよろしいでしょうか。 異議はございませんか。
一同	異議なし。
会長	異議なしと認め、諮問を受けた「前間小学校及び後谷小学校がある地域の学校の小規模化への対応」については、以上の内容を持ちまして答申することとします。

	事務局は、確定した答申書の写しを各委員へ送付してください。 以上で本日の議題は、全て終了しました。
--	--

5 事務連絡

会長	事務連絡について事務局からお願いします。
事務局	(事務連絡)

6 閉会

会長	以上をもちまして本日の審議会を終了します。 閉会に当たり、学校教育部長にごあいさつをお願いします。
部長	(あいさつ)
会長	続いて、副会長にごあいさつをお願いします。
副会長	(あいさつ)
会長	ありがとうございました。皆様お疲れ様でした。

以上